



平成28年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年5月6日

上場会社名 クリエイトメディック株式会社
コード番号 5187 URL <http://www.createmedic.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役 社長 (氏名) 佐藤 正浩
問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 管理統括部長 (氏名) 橋井 敦

TEL 045-943-2611

四半期報告書提出予定日 平成28年5月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年12月期第1四半期の連結業績(平成28年1月1日～平成28年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第1四半期	2,146	1.6	△18	—	△39	—	△30	—
27年12月期第1四半期	2,113	4.9	△24	—	△6	—	△53	—

(注) 包括利益 28年12月期第1四半期 △312百万円 (—%) 27年12月期第1四半期 △28百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年12月期第1四半期	△3.18	—
27年12月期第1四半期	△5.52	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年12月期第1四半期	17,123	12,615	73.7	1,317.26
27年12月期	17,191	13,143	76.5	1,366.83

(参考) 自己資本 28年12月期第1四半期 12,615百万円 27年12月期 13,143百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年12月期	—	16.00	—	19.00	35.00
28年12月期	—	—	—	—	—
28年12月期(予想)	—	16.00	—	19.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年12月期の連結業績予想(平成28年1月1日～平成28年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,611	△1.6	27	△89.5	35	△87.9	△14	—	△1.46
通期	9,768	1.2	359	△44.6	370	△43.5	225	△32.5	23.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 3 「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年12月期1Q	9,664,327 株	27年12月期	9,664,327 株
28年12月期1Q	87,589 株	27年12月期	48,369 株
28年12月期1Q	9,605,403 株	27年12月期1Q	9,616,114 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	P. 6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	P. 7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(セグメント情報等)	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀の金融緩和策が継続される一方、世界経済の停滞マインドを受けて円高、株安が進行し、不透明感が強まる状況で推移いたしました。

医療機器業界におきましては、「地域包括ケアシステム」や「特定行為に係る看護師の研修制度」といった政府の在宅医療政策を背景に、一部で需要拡大も見込まれておりますが、平成28年度の公定価格が引き続きマイナス改定となるなど、医療費抑制に向けた取り組みにより、厳しい状況が続いております。

このような環境の中、当社グループは、持続的な成長に向け、マーケティング力、開発力の強化に取り組むとともに、国内工場の統合や外注関連施策を推進し、原価低減と利益体質の改善に努めてまいりました。

これらの活動により、売上高につきましては、国内の自社販売が外科系製品の一部販売終了の影響を受け、前年をやや下回りましたが、OEM販売や海外販売が堅調に推移したことにより、全体では前年同期を上回る結果となりました。一方、利益面につきましては、販売数量の増加や外注施策により、売上総利益は前年同期比で増加したものの、為替差損の影響などもあり、経常損失という結果となりました。

また、当第1四半期連結累計期間において、大連みのり医療製品有限公司の子会社化にともなう負ののれん発生益36百万円を計上しております。

なお、計画比では売上・利益とも堅調に推移しております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高2,146百万円（前年同期比1.6%増）、営業損失18百万円（前年同期は営業損失24百万円）、経常損失39百万円（前年同期は経常損失6百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失30百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失53百万円）となりました。

販売形態別の販売状況は、次のとおりであります。

< 自社販売 >

自社販売は、泌尿器系製品がフォーリートレイキットを中心に引き続き好調に推移いたしました。外科系製品の一部販売終了の影響を受け、売上高1,283百万円（前年同期比2.4%減）となりました。

< OEM販売 >

OEM販売は、消化器系製品、血管造影関連製品の受注が好調に推移したことにより大きく伸長し、売上高434百万円（前年同期比15.3%増）となりました。

< 海外販売 >

海外販売は、欧州市場が前年同期の一時的な受注増に対し当期が微減となったものの、中国市場においては、泌尿器系や消化器系製品、生検針を中心に引き続き堅調に推移したことから、売上高428百万円（前年同期比1.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末と比較して67百万円減少し17,123百万円となりました。これは、現金及び預金の増加678百万円に対し、受取手形及び売掛金の減少410百万円、有価証券の減少100百万円、投資有価証券の減少82百万円、機械装置及び運搬具の減少55百万円、建物及び構築物の減少51百万円、商品及び製品の減少44百万円が主な要因です。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末と比較して460百万円増加し4,508百万円となりました。これは、長期借入金の増加320百万円、1年内返済予定の長期借入金の増加84百万円、賞与引当金の増加85百万円が主な要因です。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比較して528百万円減少し12,615百万円となりました。これは、為替換算調整勘定の減少227百万円、利益剰余金の減少213百万円、その他有価証券評価差額金の減少55百万円が主な要因です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年2月12日の「平成27年12月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,130,330	4,808,364
受取手形及び売掛金	3,057,925	2,647,376
電子記録債権	500,503	490,804
有価証券	100,017	—
商品及び製品	1,355,783	1,311,050
仕掛品	646,770	642,746
原材料及び貯蔵品	565,368	544,806
繰延税金資産	95,994	123,235
その他	256,944	203,343
貸倒引当金	△1,000	△1,000
流動資産合計	10,708,639	10,770,727
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,044,051	1,992,604
機械装置及び運搬具(純額)	685,611	630,208
土地	1,982,606	1,982,606
建設仮勘定	700,692	706,515
その他(純額)	157,545	156,853
有形固定資産合計	5,570,506	5,468,787
無形固定資産		
借地権	184,294	185,025
その他	22,085	23,067
無形固定資産合計	206,380	208,093
投資その他の資産		
投資有価証券	563,791	481,538
繰延税金資産	90,064	144,977
その他	54,670	51,934
貸倒引当金	△2,746	△2,746
投資その他の資産合計	705,778	675,703
固定資産合計	6,482,665	6,352,584
資産合計	17,191,304	17,123,312

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	875,093	750,216
短期借入金	900,000	900,000
1年内返済予定の長期借入金	241,060	325,340
未払法人税等	57,685	59,327
賞与引当金	32,431	118,170
役員賞与引当金	10,570	5,604
その他	601,782	681,493
流動負債合計	2,718,622	2,840,152
固定負債		
長期借入金	561,590	881,675
退職給付に係る負債	670,503	690,210
役員退職慰労引当金	90,358	3,211
資産除去債務	3,183	3,200
長期未払金	3,680	89,790
固定負債合計	1,329,315	1,668,088
負債合計	4,047,937	4,508,240
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,461,735	1,461,735
資本剰余金	1,486,022	1,486,022
利益剰余金	9,248,078	9,034,803
自己株式	△35,078	△68,207
株主資本合計	12,160,758	11,914,354
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	102,759	47,217
為替換算調整勘定	877,040	649,879
退職給付に係る調整累計額	2,807	3,620
その他の包括利益累計額合計	982,608	700,717
純資産合計	13,143,367	12,615,071
負債純資産合計	17,191,304	17,123,312

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)
売上高	2,113,651	2,146,851
売上原価	1,222,820	1,249,697
売上総利益	890,831	897,153
販売費及び一般管理費	915,340	915,910
営業損失(△)	△24,508	△18,757
営業外収益		
受取利息	4,625	4,334
保険配当金	2,152	—
為替差益	9,658	—
その他	5,377	5,484
営業外収益合計	21,814	9,819
営業外費用		
支払利息	1,981	2,988
為替差損	—	24,486
金利スワップ評価損	1,319	433
その他	660	2,660
営業外費用合計	3,961	30,568
経常損失(△)	△6,655	△39,506
特別利益		
負ののれん発生益	—	36,018
特別利益合計	—	36,018
特別損失		
役員退職慰労金	27,573	—
特別損失合計	27,573	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△34,229	△3,487
法人税、住民税及び事業税	58,406	81,334
法人税等調整額	△39,521	△54,250
法人税等合計	18,884	27,083
四半期純損失(△)	△53,113	△30,571
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△53,113	△30,571

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)
四半期純損失(△)	△53,113	△30,571
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	15,849	△55,542
為替換算調整勘定	9,335	△227,161
退職給付に係る調整額	△1,014	813
その他の包括利益合計	24,170	△281,891
四半期包括利益	△28,943	△312,462
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△28,943	△312,462
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループはディスポーザブルカテーテル・チューブの製造・販売を主な事業とした単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。